

進路通信

伊丹市立天王寺川中学校第2学年
令和元年12月23日 初回号

～進路学習について～

いよいよ今学期も終わりを迎えようとしています。いつも本校の教育にご協力いただき誠にありがとうございます。あと3ヶ月もすれば2年生は3年生となり、天王寺川中学校の最高学年になります。それと同時に、いよいよ「受験生」という厳しい戦いの始まりを迎えようとしています。2年生の生徒たちも進路学習が本格的に始まりました。1年間という長い期間とはなりますが、子どもたち一人ひとりの進路実現に向けてご家庭と学校が協力できればと思います。

先日、体育館にて2年生全体で進路学習を行いました。冒頭に、「進路を決めるということは今後の人生を決めることになる」と生徒たちに伝えました。具体的に専門学科や特殊なコースなどの高校に行った場合や普通科に行った場合など例を挙げて説明しました。それが故に「自分で責任持って行動する必要がある」ということを伝えました。進路において自分で責任を持って行動するとは具体的に、「人の話をしっかりと聞く」「掲示物を自分でしっかりと確認する」「日程などを自分で確認して、申し込みをする」ことだと伝えました。また、日々の生活においては「デイリー課題やテスト前の課題などの提出物」や「授業態度」等やるべきことを習慣づけておかなければ、3年生になっていきなり変えることは難しいことや、「行動面」「風紀面」「言葉づかいやあいさつ」も日々の生活の中で意識しておかなければ急にはできないことも伝えました。

今回の説明では今後の進路に関するおおまかな日程も説明させていただきました。併せて、オープンスクールの話もしましたが、3年生になると修学旅行や運動部は総体がありと忙しく、なかなか落ち着いて考えることができません。そして、気がつくともオープンスクールが終わってしまっていることがあります。だからこそ、比較的余裕がある今から、自分について考え、色々な学校を調べておくようにアナウンスさせていただきました。また、オープンスクールの際に学校の雰囲気や特色、先生や生徒の雰囲気など、自分の肌で感じるように伝えていきます。そして、周りの意見にふり回されるのではなく、自分でしっかりと判断できるようにオープンスクールなど積極的に参加する様に

に伝えていきます。お忙しいとは思いますが保護者の方も是非一緒に参加していただけたらと思います。また、この冬休みの宿題に「高校調べ」を出しておりますので、ご家庭でもご協力いただくとともに、これを機に生徒と一緒に様々な学校を調べていただけたらと思います。

説明の中で「公立」「私学」の違いも簡単に話をしました。高校には大きく分けて、国立大学附属の国立高校や地方公共団体が設置する公立高校と学校法人が設置する私立高校があります。生徒たちに分かりにくい部分もあると思い、全体では国や都道府県、市が会社を形成しているのが「公立（国立）」、個人が会社を経営しているのが「私立」と会社に例えて説明しています。さらに、学校には様々な種類がある旨を話しました。詳細につきましては、進路通信第2号に実際に使用した資料を掲載しておりますのでご確認ください。

今回の進路学習で生徒たちに感想文や質問などを書いてもらいました。進路通信が進路学習を通じて可能な範囲で答えていこうと思いますので、進路通信や進路学習があったときはお子様にご確認していただけたらと思います。1回目の進路学習では、入試の種類などまだまだ説明できていない部分があります。これから先、修学旅行の事前学習と平行して進路学習を行っていきますので、その中で生徒たちには伝えていきます。また、学習を行った後は進路通信などで各ご家庭にも簡単ながら報告をさせていただきますので、気になる部分はまずお子様にご確認していただけたらと思います。お子様に聞いても分からない場合は、担任や学年職員に質問していただけたらと思います。これから生徒たちの進路実現に向けてご協力をお願いいたします。

～生徒たちに伝えたい言葉～

通信の中で生徒たちに伝えていきたい言葉を定期的に掲載させていただきます。どんな言葉が生徒たちに響くかは分かりませんが、何かしら頑張るきっかけになればと思います。

諦めんなよ！ 諦めんなよ、お前！
どうしてそこでやめるんだ、そこで！
もう少し頑張ってみろよ！ ダメダメダメ！諦めたら！
周りのことと思えよ、応援してる人たちのことと思ってみろって！
あともうちよっとのところだから by 松岡 修造